

橋のある写真展

2月19日(火)～3月31日(日)

岡山空襲展示室
EXHIBITION
ROOM OF
THE
OKAYAMA
AIR RAIDS



橋の上を日の丸を持って行進する岡山県第一岡山高等女学校の生徒たち 1942年(昭和17)以降
操山高等学校同窓会・岡山県立岡山操山高等学校所蔵

岡山空襲展示室では、戦災に関する調査のひとつとして、戦前から終戦後しばらくまでの写真資料についても調査を行っています。個人の方のアルバムの中には、今では失われてしまった岡山の様々な風景が収められており、私たちのまちがどのような変遷をたどったのか、垣間見ることが出来ます。今回は、その中から橋にまつわる写真を選んで、小さな写真展を開催します。

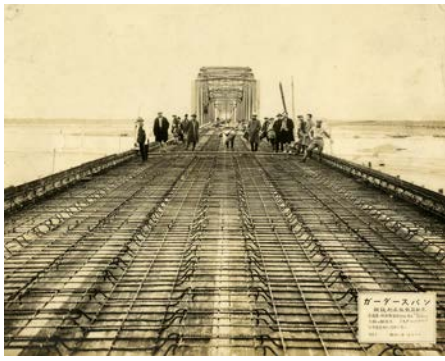
休館日 2月25日(月)、3月4日(月)、3月11日(月) 入場無料

開館時間 午前10時～午後6時 *入館は午後5時30分まで

開催場所 岡山空襲展示室

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1 岡山シティミュージアム5階 086-253-7070

*この企画展は、岡山地域の複数の資料保存機関による連携展示「つながる橋 むすぶ橋」に参加して行うものです。



霞橋の建設風景（倉敷市）1928年（昭和3）頃 個人所蔵



岡山市防空演習での工兵隊の架橋（相生橋上手）
1935年（昭和10）11月23日 個人所蔵



岡山市防空演習での工兵隊の渡河訓練（京橋上手）
1935年（昭和10）11月23日 個人所蔵



岡山師範学校女子部附属国民学校（現岡山市北区蕃山町）の卒業写真
1946年（昭和21）3月 個人所蔵



後楽園の中之島で記念撮影する進駐軍兵士と岡山市職員
1946年（昭和21）ごろ 更井良夫旧蔵



桜橋の竣工と最後の渡船 1961年（昭和36）3月31日
岡山シティミュージアム所蔵